白川郷和田家デジタルアーカイブにおける 地域資料の継続的な記録と保存

岐阜女子大学

谷里佐•佐藤正明•加藤真由美•櫟彩見

岐阜女子大学文化情報研究センターの デジタルアーカイブ活動

□岐阜女子大学文化情報研究センター 平成12年(2000)4月開所

- 地域文化資料のデジタルアーカイブに関わる資料の収集・記録と保存、提供の研究、実践を行う
- ・地域の古い町並や祭礼、衣食住、オーラルヒストリー、ものづくり活動、古文書・古記録等を対象とする

世界遺産「白川郷」和田家のデジタルアーカイブ

□文化情報研究センター開所時から継続して記録

- 当主のオーラルヒストリー
- 和田家所蔵資料 など

白川郷

- □ 白川村荻町合掌造り集落 約60棟の合掌造り家屋が現存
- □ 平成7年(1995) 富山県の菅沼・相倉とともに ユネスコの世界文化遺産に登録 「Historic Villages of Shirakawa-go and Gokayama」



「白川郷」和田家

- □白川村に現存する合掌造り家屋の中では、 最大規模
- □ 主屋は国重要文化財、板蔵・稲架小屋は 県重要文化財に指定
- □現在も居住されており、 一部は、博物館施設とし て一般公開されている



和田家のデジタルアーカイブ

□和田家を歴史・民俗資料情報として記録 し、残すという目的。

□初期一平成12年 建物や風景などの静止画 • 動画での記録

和田家の資料

□和田家文化財

国重文

•和田家住宅(主屋・土蔵・便所)

県重文

稲架小屋/板蔵

□その他

漆器類、養蚕用具、

古文書・古記録(焔硝関係の資料など)

様々な視点







城山展望台からの和田家



稲架小屋方面からみた主屋



板蔵方面からみた主屋

当主のオーラルヒストリー

- □和田家当主による話の記録
 - - 地域の中で地域とともに歩んでき た生活者による証言





歴代当主のオーラルヒストリー

オーラルヒストリーを軸にした













平成29年度の記録

- □冊子とWEBコンテンツでの提供
 - 博物館和田家での配布 (外国語対応)
 - ・・子ども視点で作成された資料の デジタル化
- □データのオープン化への対応

おわりにかえて和田家オーラルヒストリーの教材利用

- □ 教員免許状更新講習「伝統文化」
- ・私自身、数年前に、世界遺産に登録された「白川郷」「五箇山」を訪問したことがあり、一定の理解はしているつもりでいました。しかし、実際に、合掌造り集落の映像を目の当たりにし、話を聞くなかで、今までの自分の理解は非常に表面的で浅いものであることを実感しました。(高等学校教諭)
- ・そこに住む人々の生活など、その背景の理解も大切だと感じた。白川郷和田家には訪れたことがあったが、目に見えない部分は知らなかった。(中学校教諭)
- そこに暮らし、その良さを伝えようとする人の話は大変おもしろかった。そこに生きる人々のくらしに根づいた文化があるのだと学んだ。(小学校教諭)